



聖日礼拝プログラム

今週のみことば

司会者 北村正昭兄 奏楽者 渡邊頼子師

讃美新 19	救いをなしたもう	—	同
主の祈り		—	同
讃美新 188	救主は待っておられる	—	同
交読詩 篇 13	: 1 ~ 6	—	同
祈禱		司	会
報告		者	
聖書	ルカ 19 : 1 ~ 10	司	会
説教	「木に登るザアカイ」	渡邊貞雄師	
献頌	新 176 イエスは女を呼ぶ給	佐々木幸子姉	
祝	新 63 父、御子、御霊の	(起立) 一同	
	祈	渡邊貞雄師	

ルカの福音書 一九・一〇

救うために来たのです。」

人の子は、失われた者を捜して



受 = 北村 姉 / 操 = 中川 兄 / A = 中川 姉 / 報 = 牧師

〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会
TEL 0598 (29) 1780 主任 牧師 渡邊 貞雄
FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊 頼子

2023年3月5日 VOL47-10 No. 2418

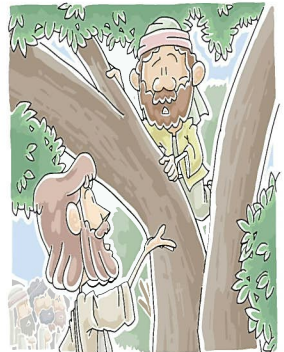
URL <http://matukyo.com/>
Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

- ▼ 3月に入りました。まだ寒さを覚える日々もありますが、豊かな主の守りがありますように。
- ▼ 今年は過去10年で最高の花粉の量とか、会堂も適度に換気がなされてますが、ご留意ください。
- ▼ CCPN誌3月号が発行されました。今週の祈禱会にも、お持ちよりください。
- ▼ この時期、イースターまでの日曜を除く40日間を「レント」

(四旬節)と呼んでいます。主の御苦しみ(断食、誘惑、十字架)を偲び、イースターに向かう心備えともなりますように。

- ▼ 3月は卒業式など行事も多く持たれる中、若い方々のために、お祈りしよう。



にれ はみ

2023年2月26日
聖日礼拝
ルカ17:11~19
「溢れる感謝の心」
説教 渡邊貞雄 師



今日は主イエスにより10人の病人が癒された出来事。主が毅然としてエルサレムと十字架への道を進まれた、最後の旅でもあった。(ルカ9:51)。

I、境目に生きる人たち

主イエスと弟子たち一行は「サマリヤとガリラヤの境」を通られた(11)。この境目とは、地理的な、社会的(民族的)な、そして彼らにとっては生と死の境目であった。

サマリヤとガリラヤの地域では、長年お互いに半目し合い、交わりも挨拶もしなかった。この10人の者たちは、明日の命がどうなるかの不安を抱きつつ、ガリラヤとサマリヤの人たちからも追放されて、ここに集まっていた。

II、彼らの切なる願望

彼らは主の接近に素早く気づいて、「イエスを迎えた」「遠く離れたところに立ち」(12)とある。そして自分は汚れた者との、病気であることのゆえの声を上げねばなりませんでした。

彼らは「イエス様、先生、」と「声をはり上げた」(13)のでした。この主との最後の出会いに危機迫るものを感じ、大声で叫び求めたのでしよう

か。主は「これを見られ」(14)、叫ぶ彼らの声にはではなく、彼らの真剣さ、切迫感、不退転の叫びの姿を「見られ」、心を動かされ行動をなさいました。

III、感謝したサマリヤ人

10人は主のことばを信じ、行く途中できよめられた(14)。しかしこの癒された喜びを、主イエスの許に戻って感謝したのは、1人だけでサマリヤ人でした(15、17)。主は悲しみの心で「9人はどこにいますか」(17)と問われた。

彼は遠く離れて立つだけだったが、今は足元に坐している(12、16)。先には願いごとを叫ぶだけだったのに、今は感謝に溢れた心で主の前にいる。また他国人(異邦人)と言われたが(18)、今は受け入れられた。

私たちは「救い」「きよめ」「癒し」をいただくだけでなく、「救主」「きよめ主」「癒し主」をいただいた。活ける人格を持たれる主との、長く変わらない交わりであり、礼拝で頭を垂れることこそ、真の恵みと祝福の土台であることを心に覚えよう。



◎「チャットGPT」 牧師レベルではない

韓国メディア「東亜日報」の「亡くなった父のために聖書を引用した祈りを作ってほしい」という要請に、対話型人工知能（AI）サービス「チャットGPT」の作った内容が次の記事。

ある教会関係者は、「内容の誤りなどはともかく、祈りの形式は備えているように見える」とし、「牧師の説教レベルではないが、信徒が突然の状況に応じて参考にするにはできそうだ」と話した。本文を中心に置き、意味を与えて締めくくる祈りの文、説教の枠組みは整っているということだ（以下略）。

◎ブラジル貧民街の 個人宅が「今年の家」に

AFP＝時事通信によると、ブラジル南東部ミナスジェライス州ベロオリゾンテ郊外のファベラ（スラム街）にある一見質素な家が、世界的建築専門サイトで

で「今年の家」に選ばれた。建築関連ニュースサイト「アーキデリー」主催の「ビルディング・オブ・ザ・イヤー2023」の住宅部門でトップに選ばれたのは、アーティストのカドウ・ドスアンジョスさん（32）の自宅。2階建てで床面積は66平方メートル。デザインを手掛けたのは、ファベラで無償もしくは低価格でサービスを提供する「LAC」だ。インドやメキシコ、ドイツ、ベトナムなどからエントリーのあった競合を押しよけたの選出となった。

◎胎児は無実、 妊婦が保釈要求

AFP通信（日本語版）が報じるところでは、米フロリダ州で殺人罪に問われ、勾留中の妊婦ナタリア・ハレル被告（24）が、まだ生まれていない子どもは無実であり「不法に拘束されている」として、自身の保釈を求めていることが分かった。ウィリアム・ノリス弁護士が2月23日、明らかにした（以下略）。

◎3/1（水）祈禱会「～なさい」 頼子師 テモテⅡ3：1、5、14

この3章のパウロからテモテへの愛の勧めに心を向けたい。

承知していなさい（1）。19項目を挙げ、益々このような困難な時代が来ることを了解しておくようにと促す。

避けなさい（5）。さらにたぶらかす者、欲望に引き回す者を挙げ、長いこと不用意に一緒に居ないよう、通り過ごす

ようにと促す。
とどまっていなさい（14）。知識と共に、それ以上に、体験し経験し失敗して学んで確信したところにあり続けるよう勧める。私たちの証しは、学んで確信したところの一部であるのだから。



「今後の集会予定／教会情報」

◎ 3/8 (水) 定例祈禱会 (PM7:00)
(ZOOMにて開催中)

◎ 3/11(土) 清掃奉仕 (AM9:30)

◎ 3/12(日) 聖日礼拝 (AM11:00-)

◆ 祈禱会(司)福田姉(説)渡邊師

● 来週礼拝 ルカ 22 : 1 ~ 23

● 主 題 「 最 後 の 晩 餐 」

定 期 集 会 の ご 案 内

◇ 楽しい組会 (日) 午前10:00~10:45

◇ 聖日礼拝 (日) 午前11:00~12:00

◇ 早天祈禱会 (火土) 朝 6:30~ 7:00

◇ 祈 禱 会 (水) 午後 7:00~ 8:15

来 週 の 奉 仕 者

◎ 礼拝司会 中西兄

◎ 礼拝奏楽 頼子師

◎ 礼拝献金 小坂姉

◎ 受 付 山口姉

▽ 教会学校 随 時

▽ ヤ ン グ 随 時

▽ ア ハ ン な し

▽ ホ レ ブ な し

▽ 教会ナビ 随 時

▽ 昼食当番 な し

▽ アッシャー 北村兄

▽ S S 入力 中西兄

▽ PPT操作 福田姉

《《《 2023年 松阪教会スローガン「乗り越える！」(+) (プラス) 》》》
「ヨセフは実を結ぶ若枝…その枝は垣を越える」(創49・22)

礼拝の心得

- ① 聖書のヨハネ4:24に「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」とあります。
- ② 始まる時間と5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ちましましょう。
- ③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のことばに耳を傾けましょう。
- ⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心から喜んでおさげしましょう。
- ⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。



行きたい場所がある。
欲しい物がある。
やりたい事がある。
今いたい人がいる。
願望が今この
スタートラインだよ。

